

10月実施の技能講習等について（ご案内）

平素から、当協会の事業運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
当協会では、標記講習等を以下のとおり実施しますので、この機会に是非受講されますようご案内申し上げます。
なお、受講申し込みはFAXでも受け付けています。又、受講申込書は、当協会のホームページからダウンロード（印刷）
できますので、ご利用ください。
ホームページは「宮崎基準協会」で検索してください。
<http://www.miyazaki-roukikyo.or.jp>
(助成金対象講習)・・・人材開発支援助成金(建設労働者技能実習コース)の対象となる講習



玉 掛 け 技 能 講 習 (助 成 金 対 象 講 習)		講習期間/3日 (3日目が実技)		【都城】 (学科) 8：30～17：20 (実技) 8：00～17：00 【延岡】 (学科) 8：30～17：05 (実技) 8：00～16：30
本講習は、つり上げ荷重が1トン以上のクレーン、移動式クレーン、デリック、又は制限荷重が1トン以上の揚貨装置の玉掛けの業務に必要な資格を取得する講習です。				
日 程 等		定 員	担当支部	会 場
講習日程	10月2日（木）～4日（土）	50名	都 城	学科：都城地区建設業協会 (都城市北原町26-13)
受付開始	9月2日（火）			実技：海晴機械株式会社 (北諸県郡三股町夢池4696-1)
講習日程	10月23日（木）～25日（土）	40名	延 岡	INOBECH(イノベック)協同組合 (旧延岡鉄工団地協同組合) 内 宮崎労働基準協会 延岡支部大武講習会場 (延岡市大武町39-84 旧センコーアポロ事務所)
受付開始	9月24日（水）			
講 習 科 目	学科 1 クレーン等に関する知識（1時間） 2 ※力学に関する知識（3時間） 3 クレーン等の玉掛けの方法（7時間） 4 関係法令（1時間） 5 学科修了試験（1時間） 実技 1 クレーン等の玉掛け（6時間） 2 ※運転のための合図（1時間） 3 実技修了試験 ※印が免除申請により免除される科目です。	受 講 料	全科目受講者 27,280円 一部免除者 25,190円	
		テ キ ス ト 代	会員 605円 一般 1,705円	
		科 目 除 免	次のいずれかに該当する方は、免除申請により講習科目の一部が免除されます。 ●小型移動式クレーン運転技能講習修了者 ●床上操作式クレーン運転技能講習修了者 ●クレーン・デリック運転士免許所持者 ●移動式クレーン運転士免許所持者 ●揚貨装置運転士免許所持者	
				
申 込 方 法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）		修 了 証	所定の科目を修了し、学科試験及び実技試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。

小 型 移 動 式 ク レ ー ン 運 転 技 能 講 習 (助 成 金 対 象 講 習)		講習期間/3日 (3日目が実技)		(学科) 8：00～16：50 (実技) 8：00～17：00	
本講習は、つり上げ荷重（クレーンの能力）が1トン以上5トン未満の移動式クレーンの運転の業務に必要な資格を取得する講習です。					
日 程 等		定 員	担当支部	会 場	
講 習 日 程	10月16日（木）～18日（土）	50名	宮 崎	学科：矢野産業祇園ビル講習会場 （宮崎市祇園3-1）	
受 付 開 始	9月16日（火）			実技：矢野運輸(株)（宮崎市広原6510-1）	
講 習 科 目	学科 1 小型移動式クレーンに関する知識（6時間） 2 小型移動式クレーン運転技能講習に係る原動機及び電気に関する知識（3時間） 3 ※小型移動式クレーン運転のために必要な力学に関する知識（3時間） 4 関係法令（1時間） 5 学科修了試験（1時間） 実技 1 小型移動式クレーンの運転（6時間） 2 ※小型移動式クレーン運転のための合図（1時間） 3 実技修了試験 ※印が免除申請により免除される科目です。	受 講 料	全科目受講者 34,540円 一部免除者 32,120円		
		テ キ ス ト 代	会員 605円 一般 1,705円		
		科 目 除 免	次のいずれかに該当する方は、免除申請により講習科目の一部が免除されます。 ●玉掛け技能講習修了者 ●床上操作式クレーン運転技能講習修了者 ●クレーン・デリック運転士免許所持者 ●揚貨装置運転士免許所持者		
					
申 込 方 法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）		修 了 証	所定の科目を修了し、学科試験及び実技試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。	

床上操作式クレーン 運転（助成金対象講習）		講習期間/3日 （3日目が実技）		（学科）8：00～16：50 （実技）8：00～17：00
本講習は、つり上げ荷重（クレーンの能力）が5トン以上でペンダントを操作しながら荷と共に移動する天井クレーンの運転の業務に必要な資格を取得する講習です。				
日 程 等		定 員	担当支部	会 場
講習日程	10月23日（木）～26日（日）	40名	宮 崎	学科：矢野産業祇園ビル講習会場 （宮崎市祇園3-1 矢野産業祇園ビル）
受付開始	9月24日（水）			実技：赤江機械工業(株) （東諸県郡綾町入野4897-1）
講習科目	学科 1 床上操作式クレーンに関する知識（6時間） 2 原動機及び電気に関する知識（3時間） 3 ※運転に必要な力学に関する知識（3時間） 4 関係法令（1時間） 5 学科修了試験（1時間） 実技 1 床上操作式クレーンの運転（6時間） 2 ※運転のための合図（1時間） 3 実技修了試験 ※印が免除申請により免除される科目です。	受講料	全科目受講者 31,460円 一部免除者 29,260円	
		テキスト代	会員 605円 一般 1,705円	
			科目免除の者	次のいずれかに該当する方は、免除申請により講習科目の一部が免除されます。 ●玉掛け技能講習修了者 ●小型移動式クレーン運転技能講習修了者 ●移動式クレーン運転士免許所持者 ●揚貨装置運転士免許所持者
		申込方法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）	修了証

ボイラー取扱技能講習		講習期間/2日		8：00～16：50	
労働安全衛生法では、小規模ボイラーの取扱いにあたっては、二級以上の「ボイラー技士」又は「ボイラー取扱技能講習」を修了した者など、資格を有する者でなければ就業することはできません。 本講習は、小規模ボイラーの取扱いに必要な資格を取得する講習です。					
日 程 等		定 員	担当支部	会 場	
講習日程	10月7日（火）～8日（水）	80名	宮 崎	矢野産業祇園ビル講習会場 （宮崎市祇園3-1 矢野産業祇園ビル）	
受付開始	9月8日（月）				
講習科目	1 ボイラーの構造に関する知識（2時間） 2 ボイラーの取扱いに関する知識（4時間） 3 点火及び燃焼に関する知識（3時間） 4 点検及び異常時の処置に関する知識（4時間） 5 関係法令（1時間） 6 修了試験（1時間）	受講料	15,950円		
		テキスト代	会員 1,980円		
			一般 3,080円		
		ボイラーの取扱い 就業制限	この講習の受講修了者は、小規模ボイラー以下のボイラーを運転することができます。		
申込方法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）	修了証	所定の科目を修了し、学科試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。		

特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習（助成金対象講習）		講習期間/2日		9：00～16：40 （2日目修了試験16：50～）			
労働者に健康障害を及ぼすおそれのある特定化学物質及び四アルキル鉛等の作業については、本講習を修了した者の中から作業主任者を選任しなければなりません。 本講習は、これらの作業主任者の選任に必要な資格を付与する講習です。							
日 程 等		定 員	担当支部	会 場			
講習日程	10月9日（木）～10日（金）	78名	延 岡	INOBECH(イノベック)協同組合 (旧延岡鉄工団地協同組合) 内 宮崎労働基準協会 延岡支部大武講習会場 （延岡市大武町39-84 旧センコーアボロ事務所）			
受付開始	9月9日（火）						
講習科目	1 健康障害及びその予防措置に関する知識（4時間） 2 作業環境の改善方法に関する知識（4時間） 3 保護具に関する知識（2時間） 4 関係法令（2時間） 5 修了試験（1時間）	受 講 料	15,950円				
		テキスト代	会員 880円				
			一般 1,980円				
		健 康 の 障 害 への 対 応	1（原則）	2（次に）	3（次に）	4（次に）	5（次に）
			使用中止	発散防止	拡散防止	濃度低減	保護具等
申 込 方 法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）	修 了 証	所定の科目を修了し、学科試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。				

酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者技能講習 (助成金対象講習)		講習期間/3日 (3日目が実技)		(1日目) 9:00~17:50 (2日目) 9:00~16:10 (3日目) 9:00~16:40	
酸素欠乏・硫化水素中毒を原因とする災害は繰り返し発生しており、救助に向かった人が二次的に被災する事態が多く発生しています。 労働安全衛生法は、酸素欠乏等危険場所における作業では、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習を修了した者の中から作業主任者を選任し、災害を防止するために労働者を指揮・管理することを義務付けています。本講習は、その選任のための資格を付与する講習です。					
日 程 等		定 員	担当支部	会 場	
講習日程	10月20日(月)~22日(水)	60名	延 岡	INOBECH(イノベック)協同組合 (旧延岡鉄工団地協同組合) 内 宮崎労働基準協会 延岡支部大武講習会場 (延岡市大武町39-84 旧センコーアボロ事務所)	
受付開始	9月22日(月)				
講習科目	学科 1 酸素欠乏症・硫化水素中毒及び救急そ生に関する知識(3時間) 2 酸素欠乏及び硫化水素の発生の原因及び防止措置に関する知識(4時間) 3 保護具に関する知識(2時間) 4 関係法令(3時間) 5 学科修了試験(1時間) 実技 1 救急そ生の方法(4時間) 2 酸素及び硫化水素の濃度の測定方法(4時間) 3 実技修了試験	受講料	20,900円		
		テキスト代	会員 1,210円		
			一般 2,310円		
				タンクの危険	※一度災害が発生すると、複数の被災する事例が多数あります。 
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)	修了証	所定の科目を修了し、学科試験及び実技試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。		

アーク溶接等の業務に係る特別教育 (助成金対象講習)		講習期間/3日 (2日目、3日目が実技)		(学科) 8:00~18:00 (実技) 8:30~16:50
アーク溶接機を用いて行う作業は、溶接機の点検・整備不良、溶接方法の誤り等により感電による死亡、火花やスパッタによる爆発・火災など重大な災害も依然として発生しています。 本教育は、アーク溶接機を用いて行う金属の溶接等の業務に必要な教育です。				
日 程 等		定 員	担当支部	会 場
講 習 日 程	10月2日(木)～4日(土)	80名	宮 崎	学科：矢野産業祇園ビル講習会場 (宮崎市祇園3-1 矢野産業祇園ビル)
受 付 開 始	9月2日(火)			実技：ポリテクセンター宮崎 (宮崎市大字恒久4241)
教育科目	学科 1 アーク溶接等に関する知識(1時間) 2 アーク溶接装置に関する基礎知識(3時間) 3 アーク溶接等の作業の方法に関する知識(6時間) 4 関係法令(1時間) 実技 アーク溶接装置の取扱い及びアーク溶接等の作業の方法(10時間)	受 講 料	会員 21,890円	
			一般 24,970円	
		テキスト代	1,210円	
		実 技 風 景		
申 込 方 法	申込書に受講料等を添えて(振込可)宮崎本部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)		修 了 証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。

電 気 取 扱 業 務 (低 圧) 特 別 教 育 (助 成 金 対 象 講 習)		講習期間/2日 (2日目が実技)		(学科) 8：30～17：20 (実技) 8：30～16：50
低圧（直流にあっては750ボルト以下、交流にあっては600ボルト以下の電圧）の充電回路の敷設若しくは修理の業務又は配電盤室、変電室等区画された場所に設置する低圧の電路のうち充電部分が露出している開閉器の操作の業務に係る教育です。 なお、電気事業法による電気主任技術者や経済産業省の第一種・第二種の電気工事士の資格を取得されている方でも、労働安全衛生法による標記の特別教育が必要です。				
日 程 等		定 員	担当支部	会 場
講習日程	10月9日（木）～10日（金）	60名	宮 崎	矢野産業祇園ビル講習会場 （宮崎市祇園3-1）
受付開始	9月9日（火）			
教育科目	学科 1 低圧の電気に関する基礎知識（1時間） 2 低圧の電気設備に関する基礎知識（2時間） 3 低圧用の安全作業用具に関する基礎知識（1時間） 4 低圧の活線作業及び活線近接作業の方法（2時間） 5 関係法令（1時間）	受講料	会員 15,950円	
			一般 19,030円	
		テキスト代	770円	
		実技 低圧の活線作業及び活線近接作業の方法等（7時間）	実 技 風 景	
申込方法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）		修了証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。

フルハーネス型墜落制止用器具対象講習		講習期間/1日		9：00～16：40	
本教育は、フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行なう作業に従事する場合に必要な教育です。					
日 程 等		定 員	担当支部	会 場	
講 習 日 程	10月17日（金）	60名	都 城	都城地区建設業協会 (都城市北原町26-13)	
受 付 開 始	9月17日（水）				
教育科目	学科 1 作業に関する知識（1時間） 2 墜落制止用器具（フルハーネス型のものに 限る。以下同じ）（2時間） 3 労働災害の防止に関する知識（1時間） 4 関係法令（0.5時間） 実技 墜落制止用器具の使用方法等（1.5時間）	受 講 料	会員 6,710円		
			一般 9,790円		
		テ キ ス ト 代	990円		
				フルハーネス型 墜落制止用器具	
申 込 方 法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）	修 了 証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。		

化学物質管理者研修 (化学物質取扱事業場等対象)			講習期間/1日		9：00～16：40	
労働安全衛生規則等の一部を改正する省令（令和5年4月1日から順次施行）により、リスクアセスメント対象物の製造、取扱い、または譲渡提供を行う全ての事業場においては、「化学物質管理者」の選任が必要になります。						
日 程 等			定 員	担当支部	会 場	
講 習 日 程		10月30日（木）	80名	宮 崎	矢野産業祇園ビル講習会場 （宮崎市祇園3-1）	
受 付 開 始		9月30日（火）				
教 育 科 目	研修科目	1 化学物質の危険性及び有害性並びに表示等（1.5時間） 2 化学物質の危険性又は有害性等の調査（2時間） 3 化学物質の危険性又は有害性等の調査の結果に基づく措置等 その他必要な記録等（1.5時間） 4 化学物質を原因とする災害発生時の対応（0.5時間） 5 関係法令（0.5時間）	受 講 料	会員 11,000円		
				一般 14,080円		
			テ キ ス ト 代	1,980円		
			選 任 要 件	・ リスクアセスメント対象物を取り扱う事業場 製造以外の事業場においては、選任要件を定めていませんが、厚生労働省では専門的講習等の受講者から選任 することを推奨しています。 ※ リスクアセスメント対象物を製造する事業場では、 通達で定める専門的講習(2日間全12時間のカリキュラム)によった「化学物質管理者講習」を受講した者、または「これと同等以上の能力を有すると認められる者」から 選任しなければなりません。		
			申 込 方 法	申込方法	申込書に受講料等を添えて（振込可）宮崎本部にお申し込み ください。（郵送又はFAX可）	
			修 了 証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付 します。		

受講申込先及び振込口座

お申し込みは全地区とも宮崎本部へお願いします。
 なお、受講料は各地区の振込口座へお願いします。

地区名	宮 崎 本 部	振 込 口 座
宮崎地区	〒880-0024 宮崎市祇園3-1 矢野産業祇園ビル T E L 0985-25-1853 F A X 0985-28-9080	宮崎銀行 橘通支店 (普通) 1233136 (名義人) 宮崎労働基準協会宮崎支部長
延岡地区		宮崎銀行 恒富支店 (普通) 1267192 (名義人) 宮崎労働基準協会延岡支部長
都城地区		宮崎銀行 年見町出張所 (普通) 1027661 (名義人) 宮崎労働基準協会都城支部長
日南地区		宮崎銀行 吾田支店 (普通) 1023839 (名義人) 宮崎労働基準協会日南支部長